

水産宮崎

SUISAN MIYAZAKI



2026
03
No.800

交流を通して漁業者のつながりを深める



県南かつお船 水揚げ



宮崎県旋網漁業組合 令和8年度 通常総会

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会、
令和8年度佐多対空射撃場水域設定に
関する事前協議

機器等導入事業・セーフティネット構築事業、
機器導入事業申請スケジュールについて、
漁業法及び水産流通適正化法の一部改正について

2026年1月漁業生産統計(属人)

2026年1月末の対前年比較属人水揚げ表

MERGER PROPULATION

組織経営

漁協通常総会(11月決算組合)、
2025年度JF全国監査室会議・監査士実務研修会

BUSINESS

業務情報

ECOSASファイバー

— 港湾・河川・工場で活躍する油吸着資材 —

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

2025年度第5回正副会長会議

2025年度第7回理事会

新人紹介

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

ドローンによる効率的な
赤潮監視体制の構築

RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県旋網漁業組合 令和8年度
第1回役員会、通常総会

2月の動き(漁連関係)

SUISAN MIYAZAKI 03

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

宮崎県漁政対策委員会 第5回委員会

2026年2月18日（水）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県漁政対策委員会第5回委員会が開催され、下記の事項について協議をおこない、全議案とも異議なく承認された。



第5回漁政対策委員会

協議事項

- | | |
|---|----------------------|
| ① | 令和8年度佐多対空射撃場水域設定について |
| ② | その他 |

令和8年度 佐多対空射撃場水域設定に関する事前協議

宮崎県漁政対策委員会は2月18日（水）宮崎県水産会館5階第大研修室において、佐多対空射撃場水域設定に関する政府漁対協との事前協議を開催し、下記の事項について協議をおこない、異議なく承認された。



佐多対空射撃場水域設定にかかる事前協議

協議事項

- | | |
|---|----------------------|
| ① | 令和8年度佐多対空射撃場水域設定について |
|---|----------------------|

機器等導入事業・セーフティネット構築事業

令和8年2月3日に一般社団法人 漁業経営安定化推進協会主催の本説明会に Web にて開催された。

計画承認申請重要ポイントとして、セーフティネット構築事業に関する重要ポイントは以下の通り。

令和8年度セーフティネットに加入している漁業者でないと申請不可。

親子において父親加入で息子が申請者の場合は、父親が契約者の記載が必要になり、グループのセーフティネット番号の場合は、共同加入かの確認が必要になる。

機器導入事業申請スケジュールについて

令和7年度補正機器等導入事業 申請スケジュール 1次募集

1次募集 公募通知	2月上旬
申請希望者 一覧提出	3月23日(月)
計画申請書 提出締切	4月6日(月)
機器評価委員会	5月下旬～6月中旬
計画承認日	6月上旬～中旬
交付決定日	6月上旬～中旬

※2次募集に関しては、1次募集までの執行状況によって公募の実施を決定。

漁業法及び水産流通適正化法の一部改正について

2月26日に水産庁主催の本研修に、Web にて開催された。太平洋くろまぐろの資源回復のため、漁獲枠の管理や資源管理の取組等による回復維持を図っており、今後も厳格な資源管理を行う必要があるとされている。

一部改正にあたっての背景は以下の通り。

1. 改正の背景等
2. 改正法の概要
3. 制度の詳細(国内流通関係)
4. 制度の詳細(輸出関係)
5. 対応していただくことの一覧表(ご参考)
6. 制度の周知について(ご参考)

2026年1月漁業生産統計（属人）

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			3,388 458,165		5 2,799		54 18,365		1 2,228	3,448 481,557
島浦町		16 21,208	91 10,690	2 1,346			19 8,482	42 53,218	1 740	171 95,685
延岡				0 53	2 742	31 9,979			0 6,065	33 16,839
延岡市	4 2,942			0 11	2 754	28 11,835	80 29,169	1 769	2 3,115	116 48,596
庵川	4 3,167	66 60,672			4 2,624		17 11,979	7 5,876	3 2,225	100 86,543
門川		7 8,546		0 216	3 1,293	16 6,758			2 1,246	28 18,060
日向市	15 10,805	262 255,322		1 235		2 1,274	75 24,783	4 4,902	2 3,126	361 300,448
都農町		28 26,327		1 468					3 2,921	31 29,716
川南町		235 255,100		7 5,633					12 11,030	255 271,763
一ツ瀬				400	1 283				2 2,035	3 2,718
憶浜				1 1,151					1 1,183	2 2,334
宮崎		35 42,414				21 5,208			4 3,565	60 51,187
宮崎市		4 12,571	65 6,772	2 2,739	0 17		18 8,272		4 1,839	93 32,210
日南市		149 112,928		1 737			8 5,732		9 10,349	166 129,746
南郷		83 34,376		3 1,862			81 29,213		7 11,821	174 77,272
外浦		14 8,381					15 10,276		0 857	30 19,514
串間市東		6 8,426		3 6,294			73 29,598		8 2,856	90 47,174
串間市				0 310			0 67	195 199,016	0 777	195 200,170
合計数量	23	904	3,545	20	17	98	438	247	63	5,356
" 金額 (魚価)	16,913 721	846,272 936	475,628 134	21,456 1,049	8,512 511	35,055 359	175,937 401	263,782 1,066	67,978 1,071	1,911,533 357
前年数量	33	975	2,559	76	21	62	277	1,351	74	5,428
" 金額 (魚価)	23,659 707	846,488 868	326,907 128	33,613 441	10,245 496	21,631 348	136,903 495	751,015 556	80,984 1,099	2,231,446 411
数量増減	-10	-71	986	-56	-4	36	161	-1,104	-11	-72
" 対比(%)	-28.9	-7.3	38.5	-73.1	-20.7	57.6	58.3	-81.7	-14.2	-1.3
金額増減	-6,746	-216	148,721	-12,157	-1,733	13,424	39,034	487,233	-13,006	-319,913
" 対比(%)	-28.5	-0.0	45.5	-36.2	-16.9	62.1	28.5	-64.9	-16.1	-14.3
魚価増減	14	68	6	608	15	11	-94	510	-28	-54
" 対比(%)	2.0	7.9	4.8	137.9	3.1	3.1	-18.9	91.8	-2.6	-13.2

端数処理の関係で下一桁が合わない場合があります。

2026年1月末の対前年比較属人水揚げ表

区分 漁協名	1月末累計			前年同月末との比較					
				昨年同月累計			増減		魚価 対比
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	%
北浦	3,448	481,557	140	2,372	330,220	139	1,076	151,337	0.5
島浦町	171	95,685	561	179	109,775	613	-8	-14,090	-8.5
延岡	33	16,839	508	19	12,972	666	14	3,867	-23.7
延岡市	116	48,596	419	55	22,732	417	61	25,864	0.4
庵川	100	86,543	861	89	71,623	803	11	14,920	7.3
門川	28	18,060	647	25	17,924	713	3	136	-9.3
日向市	361	300,448	833	385	373,802	970	-24	-73,354	-14.1
都農町	31	29,716	946	37	33,516	902	-6	-3,800	4.9
川南町	255	271,763	1,067	213	215,240	1,009	42	56,523	5.8
一ツ瀬	3	2,718	906	5	3,746	766	-2	-1,028	18.3
檣浜	2	2,334	1,160	2	1,777	933	0	557	24.4
宮崎	60	51,187	848	94	52,385	556	-34	-1,198	52.5
宮崎市	93	32,210	346	187	40,671	218	-94	-8,461	58.9
日南市	166	129,746	782	139	102,604	739	27	27,142	5.8
南郷	174	77,272	445	170	80,895	476	4	-3,623	-6.5
外浦	30	19,514	653	70	15,698	223	-40	3,816	192.7
串間市東	90	47,174	523	93	62,223	670	-3	-15,049	-21.9
串間市	195	200,170	1,024	1,293	683,643	529	-1,098	-483,473	93.6
合計	5,356	1,911,533	357	5,428	2,231,446	411	-72	-319,913	-13.2

端数処理の関係で、下一桁が合わない部分があります。

ECOSASファイバー — 港湾・河川・工場で活躍する油吸着資材 —

港湾や河川、さらには工場や船舶など、油膜発生や流出油は多くの現場で課題となっています。こうした油対策に向けて開発された「ECOSASファイバー」は、水をはじきながら油だけを選択的に吸収する特徴を持ち、環境保全と作業効率の両面で注目されている油吸着資材です。

■ 水を吸わず、油だけを吸着

ECOSASファイバーは強力な撥水性を備え、水を吸わず油だけを選択的に吸着します。水面に浮いたまま油膜を回収でき、港湾・河川・工場・船舶など幅広い現場で活用されています。吸着した油は漏れにくく、24時間経過しても保持し続ける高い保持力を持っています。また、日本政府が品質・技術・安全性を認めた製品に付与される「型式承認」を取得しており、公共現場でも安心して使用できる信頼性の高い資材です。

■ 用途に応じて選べるラインナップ

<p>カットタイプ 325 mm × 325 mm</p>  <p>自重30gの約18倍の油を吸着(最大約0.9ℓ/枚)</p>	<p>ロールタイプ 650 mm × 10m/40m</p>  <p>切り取り線で、必要な分だけカットして利用できる!</p>	<p>バルクタイプ</p>  <p>自重20gの約55倍の油を吸着(最大約1.1ℓ/枚)</p>	<p>ロープタイプ 20 cm × 1m/6m</p>  <p>重油流出事故の際の油回収に!</p>
型式承認 P-658		型式承認 P-659	

引用元：<https://aspia-japan.co.jp/fiber/>

本資材に関するお問い合わせは、購買事業部までお願いいたします。

漁協通常総会（11月決算組合）

11月決算組合の通常総会が開催され、令和7年度業務報告及び令和8年度事業計画等の提案議案を審議し承認決定した。組織及び事業概況は次の通り。

	南郷漁協通常総会 2月10日	外浦漁協通常総会 2月5日
正組合員数	161名	61名
准組合員数	11名	0名
購買事業の取扱高	10億2,098万円	3億6,738万円
販売事業の取扱高	59億3,572万円	14億1,637万円
加工事業の取扱高	2億9,022万円	

2025年度 JF 全国監査室会議・監査士実務研修会

宮崎県漁連（会長：是澤喜幸）は全漁連主催の本研修会に参加した。今後の監査業務に活かせる有意義な研修会となった。会議、研修内容については以下の通り。

記

日 時：2026年2月18日（水）

場 所：東京都

参加者数：37名（事務局込み）

会 議：（1）2026年度新一般監査取組方針について

（2）県域事例紹介（パネルディスカッション）

各県域で行われている監査手続きについてアンケートを行い、これを基に

事例紹介（パネルディスカッション）が行われた。

研 修：労働法の基礎

2025年度第5回正副会長会議

漁連は2026年2月5日（木）宮崎県漁連会議室において2025年度第5回正副会長会議を開催し、次の事項について協議及び報告を行った。

（協議事項）

- （1）当座貸越（運転資金）の契約更新に関する件
- （2）機構図の改正および職務権限表の一部改正に関する件
- （3）事業計画に関する件
- （4）操業効率化促進支援事業におけるリース方式の変更に関する件
- （5）その他

（報告事項）

- （1）12月末損益概況について
- （2）石油類の価格改定について
- （3）その他

2025年度第7回理事会

漁連は2026年2月18日(水)宮崎県水産会館4階第1研修室において2025年度第7回理事会を開催し、次の事項について議案審議及び報告を行い、以下の通り承認された。

(附議事項)

第一号議案 当座貸越(運転資金)の契約更新に関する件

→原案通り承認

第二号議案 機構図の改正および職務権限表の一部改正に関する件

→原案通り承認

第三号議案 事業計画に関する件

→原案通り承認

第四号議案 操業効率化促進支援事業におけるリース方式の変更に関する件

→原案通り承認

(報告事項)

(1) 12月末損益概況について

(2) 石油類の価格改定について

新人紹介

氏 名： 大浦実紗

所属部署： 総務部

「志望動機」「仕事を始めてみて感じたこと」「自己 PR」など

<志望動機>

幼い頃から漁業関係者として働く父を尊敬しており、同じ漁業関係の仕事に就きたいと思い志望しました。

<入会後に感じたこと>

水産業の業務の広さに驚いたとともに、多くのことを学べるため、日々やりがいを感じています。

<自己 PR>

元気に、何事にも謙虚な姿勢で取り組みます。

<趣 味>

Netflix を観ること

カラオケに行くこと

漁業関係者の皆様へ一言

まだまだ分からないことばかりですが、着実に仕事を覚え、漁業関係者の方々のお力になれるよう頑張ります。

ドローンによる効率的な赤潮監視体制の構築

1. はじめに

本県の海面養殖では、ブリ類養殖やマダイ養殖が県北部、県南部で盛んに行われています。さらに近年では国の養殖成長産業化総合戦略やみどりの食料システム戦略に基づき、人工種苗の導入促進、大規模養殖システムの開発、輸出促進などの各種施策が進められ、養殖業のさらなる発展が期待されます。

この海面養殖において、漁業被害を生み出す原因の一つが赤潮です。本県でも、令和6年7月末から8月にかけて発生した赤潮で漁業被害が発生し、被害額は過去最大の約9,400万円に達しました。近隣県でも依然として有毒赤潮が発生しており、注意が必要です。本稿では、本県の赤潮について説明した後、新たな赤潮監視体制の構築を目的に、令和7年度に導入したドローンの試験運用についてご紹介いたします。

2. 本県の赤潮について

これまでに本県では、平成28年から令和7年までの10年間で、ヘテロシグマ・アカシオとカレニア・ミキモトイの2種類のプランクトンによる赤潮被害が確認されており、この2種は宮崎県における主要な赤潮原因プランクトンといえます(図1)。県ではこの2種について注意密度と警戒密度を定めており、定期的なモニタリングを行うことで監視をしています(図2)。

赤潮に対する対策として、近年赤潮防除剤が開発されたところではありますが、養殖魚を守り漁業被害を防ぐためには、早期に餌止めや生け簀の移動を行い、養殖魚を守ることが大切です。

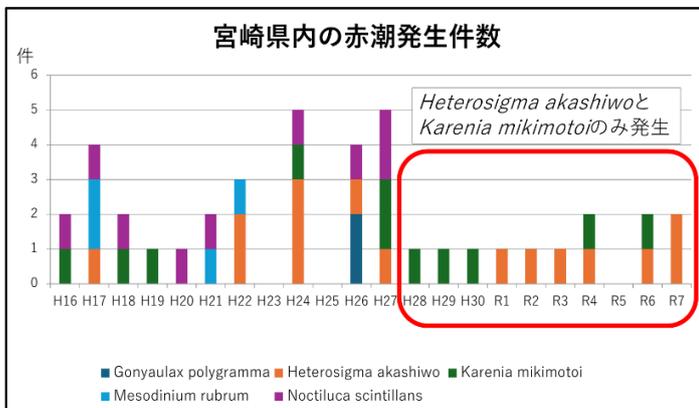


図1 宮崎県の赤潮発生状況

宮崎県赤潮発生対応マニュアル

○ヘテロシグマ・アカシオ

注意レベル： 5,000 cells/ml
警戒レベル： 10,000 cells/ml



引用：末友靖隆 (2013)
「日本の海産プランクトン図鑑第2版」
共立出版株式会社

○カレニア・ミキモトイ (アワビ類に対して)

注意レベル： 100 cells/ml (10cells/ml)
警戒レベル： 1,000 cells/ml (100cells/ml)



図2 赤潮プランクトンの注意密度・警戒密度

3. 新たな臨時赤潮体制の構築

本県では、赤潮が発生した際は臨時赤潮調査を行い、漁協や漁業者へ情報提供を行ってきました。具体的には、船から赤潮が発生している範囲を目視で調査するとともに、赤潮が発生しているところやあらかじめ設定している調査定点でサンプルを採取し、水温と溶存酸素量を測定します。定点を回り終えたら、サンプル海水1mlの中にどのプランクトンが何個体いるのかを計数し、前述の注意レベル・警戒レベルを超えているのかを調べて、FAX、メール、リストで情報発信を行ってきました。船上からの目視調査のため海域全体を把握することが難しいことや、プランクトン数の計数後に情報発信を行うため、漁業者に情報が伝達できるまでに時間がかかるという課題がありました。

そこで、より広範囲を見落としなく調査でき、かつ漁業者にわかりやすい情報発信ができないかと考えた結果、ドローンで海面を撮影し、その画像を発信することで解決できると考え、令和7年度に新たにドローンを導入しました。最高速度 60 km、直線距離 5 km を飛行可能なほか、自動飛行や着水が可能です。最大の特徴は「マルチスペクトルカメラ」と「採水ユニット」を取り付け可能な点であり、撮影のほかに海水サンプルを 300 ml ほど回収することができます。これにより、船での調査に代替することが可能です(図 3)。

ここからは、新たな赤潮監視体制システムがどのようなものなのかを説明します。まず、ドローンを運用するにあたり、ドローンを操縦する操縦者とそれを補助する補助者の計 2 名以上での運用としました。複数人で周囲の状況を確認しながら運用することで、衝突等の事故を防ぐことが目的です。

ドローンを用いた赤潮監視システムは、ドローン、基地局、アプリの運営サーバーの 3 つで構成します。このアプリとは、本県が運用し、漁業に関する県の情報を一元的に発信している「宮崎県漁業者支援システム操業支援アプリ」のことです。ドローンは、安全の関係上、現段階では半径 1 km 内を飛行することとしました。本県で赤潮が発生しやすい北浦湾内であれば、3 カ所からの飛行でほぼ全域を調査することができる上、曇りの日でも調査を行うことができます。基地局は、パソコン、モニター、タブレット端末で構成されます。パソコンでは、ドローンの自動飛行ルートを作成や、バッテリー残量などのドローンの状況を確認することができます。ドローンの状況を確認することで、機体に異常が起きた際は即座に飛行を中断し、墜落などの事故を防ぎます。モニターではドローンの周辺映像を確認できます。ドローンの周辺を監視し、船の航行がある場合は操縦者と連携して衝突を回避します。タブレット端末では撮影された画像を閲覧・選択し、県の情報を一元的に発信している「操業技術支援アプリ」を運営しているサーバー(以下サーバーという)へ転送することができます。あらかじめサーバーと紐付けているため、迅速に調査結果を公表することができます。

次に、調査の流れを説明します。まず、ドローンで海面を撮影します。ドローンが帰還したら撮影された画像を確認し、赤潮による海面着色の画像を選別します。選別したデータは、サーバーに転送し、ドローンの飛行経路と合わせて画像を公開します。これにより、どこで赤潮が発生しているかを漁業者が一目で分かるよう情報発信ができます(図 4、5)。また、この間にマルチスペクトルカメラを採水ユニットに取り替え、赤潮が発生している場所で採水を行います。赤潮サンプルをピンポイントで採取できるため、効率化が図れるほか、従来は赤潮プランクトン数の計数後に行っていたところを、ドローンの飛行後に行えることで試算上では3時間ほど早く情報発信が可能となります。

赤潮から養殖魚を守るためには、どれだけ早い段階で餌止め・生け簀の移動等を行い、養殖魚を守れるかが肝心です。今回の構想で、漁業者が赤潮への対策を行うよりよい判断材料となり、漁業被害が抑えられることを期待します。



図 3 令和7年度導入ドローン

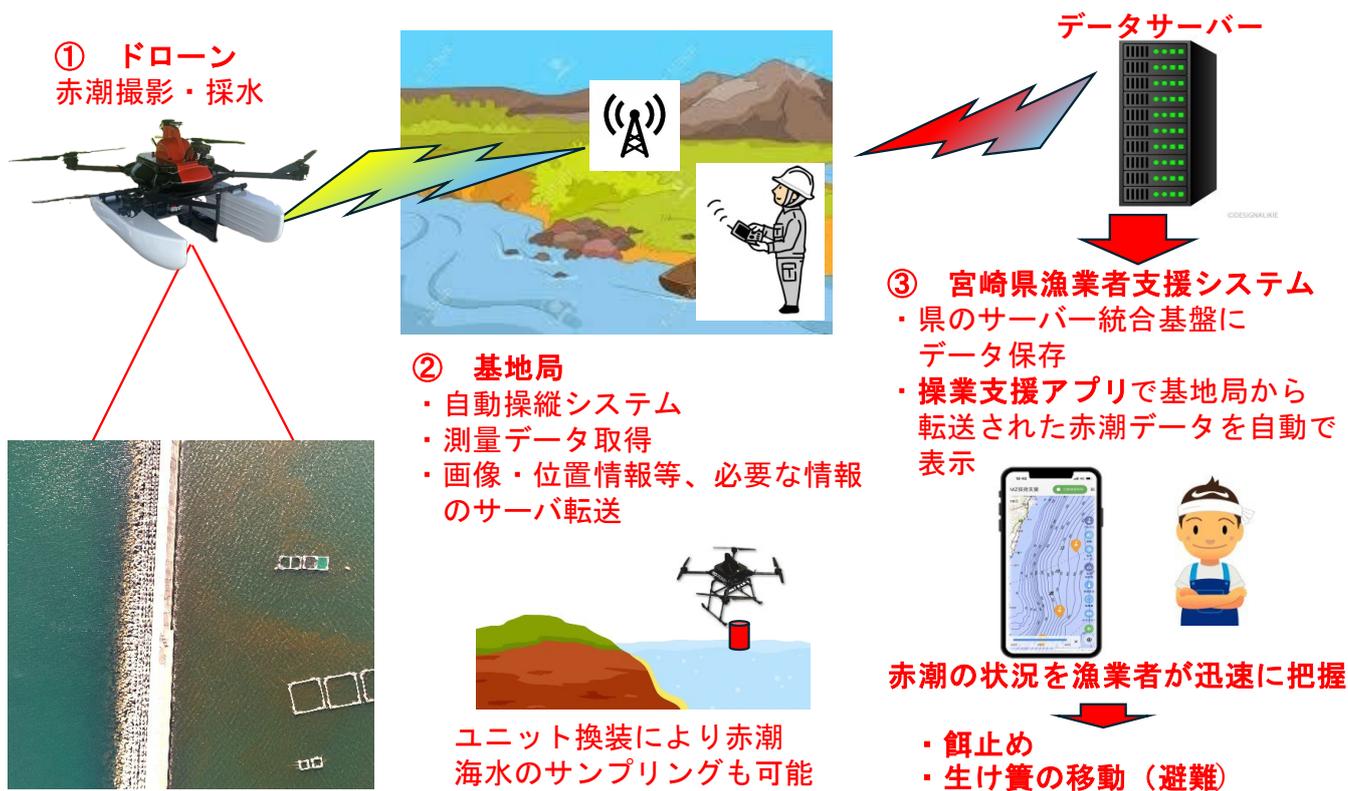


図4 ドローンによる赤潮監視体制のイメージ図



図5 情報発信のイメージ

宮崎県旋網漁業組合 令和 8 年度第 1 回役員会

宮崎県旋網漁業組合（清田潤組合長）は、去る 2 月 4 日（水）に延岡市中小企業センターにおいて、令和 8 年度第 1 回役員会を開催し、全議案とも異議なく承認された。

協議事項

第 1 号議案	令和 8 年度通常総会（案）の協議事項について
第 2 号議案	その他

宮崎県旋網漁業組合 令和 8 年度通常総会

宮崎県旋網漁業組合（清田潤組合長）は、去る 2 月 4 日（水）に延岡市中小企業センターにおいて、令和 8 年度通常総会を開催し、全議案とも異議なく承認された。

協議事項

第 1 号議案	令和 7 年度事業報告及び収支決算書について
第 2 号議案	組合員の脱退及び賦課金・通信費の取扱いについて
第 3 号議案	令和 8 年度事業計画書及び収支予算書（案）について
第 4 号議案	令和 8 年度賦課金額の徴収（案）について
第 5 号議案	規約の改正について

講演

宮崎県まきをめぐる動き	（一財）東京水産振興会 長谷 成人 理事
-------------	----------------------

研修

TAC 管理の状況について	宮崎県農政水産部漁業管理課 那須 春香 技師
---------------	------------------------



2月の動き（漁連関係）

4日	宮崎県旋網漁業組合 令和8年度通常総会
5日	第5回正副会長会議
18日	第5回漁政対策委員会
18日	佐多対空射撃場水域設定に関する事前協議
18日	第7回理事会